

ご採用事例

GHP+EHP ハイブリッド空調システム

スマートマルチ



東京ガス横浜中央エネルギー株式会社 横浜鶴見支社様



新ハイブリッド空調システムを自社に導入することで、
施工をはじめ、より具体的な提案が行えると思います。

東京ガス横浜中央エネルギー株式会社

設備本部 空調営業グループ 空調工事課 霜田 道隆 様

ご採用の経緯

新社屋そのものがショールーム。 各設備は重要な提案アイテムでもあるんです。

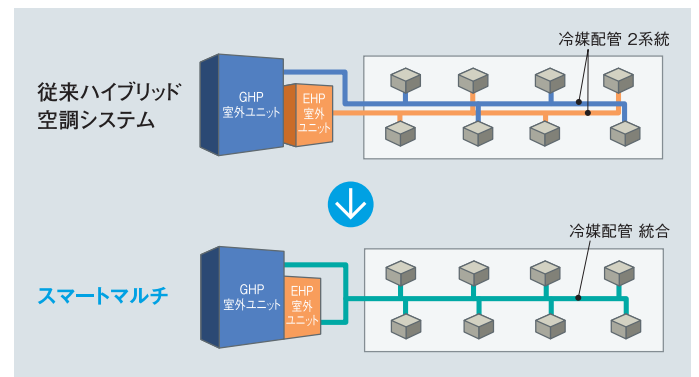
- 様々な施設における各種設備機器の提案・設計・施工を手掛ける我々にとって、自分たちの社屋は重要なプレゼンテーションの場でもあり、**実際に稼働している設備機器を見ていただけるショールーム**でもあります。
- 特に空調設備は目に見えない快適性がポイント。体験していただけるフィールドとして、信頼のおける最新システムが必要となります。
- 今回、鶴見支社の建設におきましては、標準GHPの他に、電源自立型GHPとハイブリッド空調システムであるスマートマルチを採用いたしました。災害時に対応できる電源自立型GHPも、**エネルギー自由化に向けたスマートマルチ**も、どちらも時代に沿ったシステムといえます。
- これらを一つのビルに設置することで、システムの比較も可能となり、お客様により実感のこもったご提案ができるのではないかと考えています。



メイン配管の集約で配管スペースが縮小できるので、狭小スペースへの室外機設置も容易化

設計・施工段階からメリットを感じる スマートマルチに期待。

- 従来別々だったGHP系統とEHP系統の冷媒配管を1系統に統合したスマートマルチは、画期的なハイブリッド空調システムだと思います。
- 特に空調工事に携わる者として、**メイン配管が1系統になることのメリットは大きい**です。
- 従来のハイブリッド空調ではGHP系統とEHP系統の室内機を交互に配置するため、その配置や2つの配管の取り合いなどを考慮する必要がありましたが、スマートマルチは単一システムと同じ感覚で**設計が容易、設置自由度もアップ**したと思います。



- もちろん施工面では、配管系統数が半減するのでメイン配管の工数は劇的に削減。配管材も削減し、**工期・工費ともに抑えられる**と思います。そうしたメリットも、実際の工事を通して、より具体的にお客様に伝えられたらと思っています。
- 稼働後はデータを取りながら、**実測によるリアルな快適省エネ・省コスト提案**が行えたらと思います。

ご採用機種

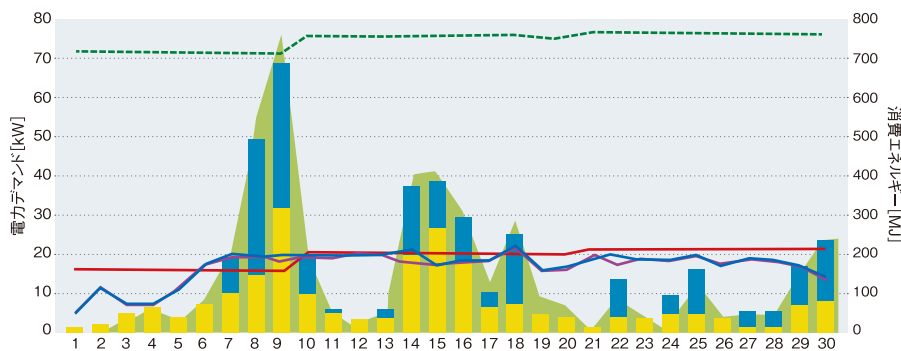
スマートマルチ24馬力機種
(GHP機GXWDP450DE + EHP機RGXMP224DAE) × 3系統
自立運転型GHP機 × 2系統・標準型GHP機 × 1系統

遠隔制御サービス「エネシフォ」による 省エネ効果の“見える化”

- スマートマルチの最大の特長は「エネシフォ」。空調条件や運転状態を遠隔監視し、GHPとEHPの運転比率を自動制御することで**省エネ・省マナーを図る遠隔制御サービス**です。
- 当社では、3月16日より遠隔制御を開始。まずは実績データを蓄積し、各種設定などの調整を経て、**制御目標最大消費デマンドを21kWに設定**。4月10日から本格的に制御を開始いたしました。
- EHP相当電力消費エネルギー換算で75kWを越える空調負荷の大きな日もありましたが、GHPとEHPの運転比率の制御のおかげで、**必要能力を維持しながら、消費電力はデマンド目標値以下を維持**し続けています。
- 目安ですが、エネルギーコストもEHP単独システムに比べ**月々9万円ほど節約**できています。
- また、こうしたキメ細かな実測データの見える化で、お客様へのご提案の大きな説得力となってくれると思います。

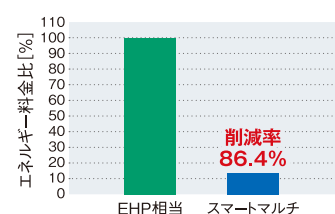


■ エネシフォによる2018年4月の日別実績



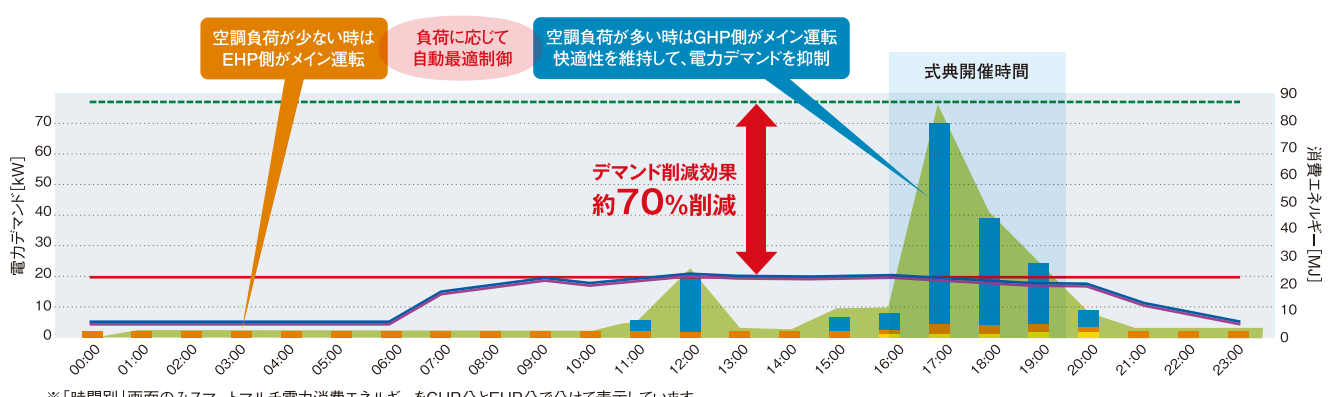
出典：東京ガス監視システム「エネシフォ」による実測値

スマートマルチで
4月の空調エネルギーコスト9万円削減※



※ 上記は使用した消費エネルギーをもとに、EHP相当スケールとスマートマルチそれぞれの想定金額からの表示となります。

■ エネシフォによる2018年4月18日(ビル竣工記念式典の日)の時間別実績



※「時間別」画面のみスマートマルチ電力消費エネルギーをGHP分とEHP分に分けて表示しています。

— 実績電力デマンド(スマートマルチ含む) [kW]	— 制御目標最大電力デマンド [kW]	■ スマートマルチガス消費エネルギー [MJ]	■ EHP相当電力消費エネルギー [MJ]
— 実績電力デマンド(スマートマルチ含まない) [kW]	— EHP相当最大電力デマンド [kW]	■ スマートマルチ電力消費エネルギー [MJ]	

- ・ご紹介の「スマートマルチ」は東京ガス株式会社、大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社、アイシン精機株式会社とダイキン工業株式会社の共同開発商品です。
- ・商標「スマートマルチ」は東京ガス株式会社の商標登録です。
- ・遠隔制御サービスとして東京ガスは「エネシフォ」を、大阪ガスは「エネフレックススマート」をそれぞれ独自開発しています。東邦ガスはサービス名称未定です。

修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、部品のご購入などは

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

24時間 365日、安心つながる。

お電話から 0120-88-1081

全国共通フリーダイヤル

非通知設定の方は、最初に **186** をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。

FAXから FAX専用フリーダイヤル **0120-07-0881**

お客様
総合窓口

ダイキン コンタクトセンター

WEBから <http://www.daikincc.com>

■ 簡単・便利に修理依頼ができます!

WEB受付のお申し込みの流れ

修理依頼内容を入力

ご訪問日の確認・登録

受付完了メールが届く

ご訪問

よくあるご質問、取扱説明書もご覧いただけます。

ダイキン工業株式会社

本社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル